



# 簡易図面作成ツール かんたん操作ガイド

中国電力ネットワーク株式会社

2021.11.22版

# -目次-

Chapter 1. はじめに	Page
1 目的	3
2 作成対象の図面種類	3
Chapter 2. 画面説明	
1 画面レイアウト	4
2 項目・ボタン説明	4
Chapter 3. 共通操作	
1 描画図形の編集	6
(1) 図形の編集	
(2) テキストの編集	
(3) シンボルの編集	
(4) 地理院地図の貼付け	
2 作成途中の図面の保存	10
3 保存図面から図面作成を再開	11
4 作成完了した図面の保存	12
5 その他	12
Chapter 4. 図面作成の流れ	
1 引込線計器工事の図面作成	13
(1) 引込線や図面記号の使用	
(2) テキストフォーマットの使用	
(3) 引込テンプレートの使用	
2 付近見取図の図面作成	16
(1) 地理院地図の使用	
(2) 図形の使用	
3 配線図（臨時）の図面作成	18
4 結線図（定型）の図面作成	19

# 1. はじめに

## 1. 目的

託送WEB新增設工事申込みシステムの申込時に必要な添付ファイル（JPGファイル）を作成することを目的とし、工事店によるインターネットでの電気申込において、審査に必要な図面のうち簡易なものを容易に作成します

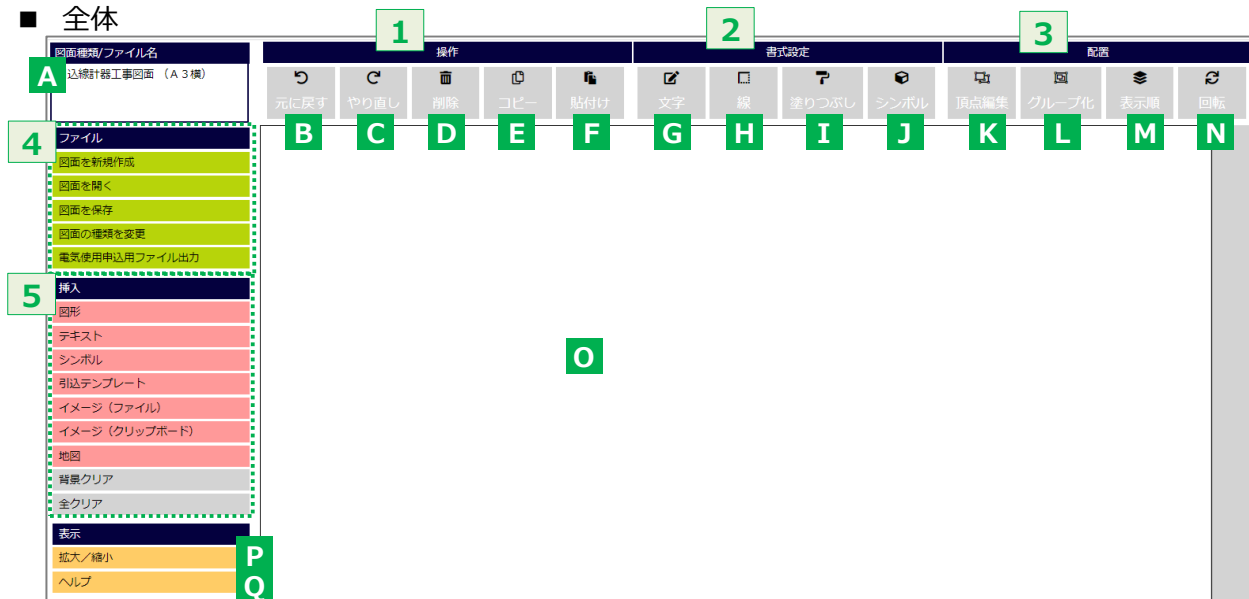
## 2. 作成対象の図面書類

### ■ 作成対象の図面書類は以下のとおりです

付近見取図，配線図，結線図，引込線計器工事図面（工事内容）

## 1. 画面レイアウト

## ■ 全体



## ■ 詳細

4	ファイル		
	図面を新規作成	R	
	図面を開く	S	
	図面を保存	T	
	図面の種類を変更	U	
	電気使用申込用ファイル出力	V	
	表示		
	拡大/縮小		
	ヘルプ		
5	挿入		
	図形	W	
	テキスト	X	
	シンボル	Y	
	引込テンプレート	Z	
	イメージ (ファイル)	AA	
	イメージ (クリップボード)	AB	
	地図	AC	
	背景クリア	AD	
	全クリア	AE	

## 2. 項目・ボタン説明

## ■ 項目・ボタン説明

枠	連番	項目・ボタン名	説明
-	A	図面種類／ ファイル名	画面に表示中の図面の種類が表示されます。 ※「図面を開く」ボタンから図面作成を再開した場合のみ、ファイル名が表示 されます
1	B	元に戻す	編集前の状態に戻します
	C	やり直し	「元に戻す」機能を使用する前の状態に戻します
	D	削除	選択した図形やシンボルを削除します
	E	コピー	選択した図形やシンボルをコピーします
	F	貼付け	コピーした図形やシンボルを貼付けます
2	G	文字	選択したテキストのフォントの種類やサイズを変更します
	H	線	選択した図形またはテキストの枠線の色などを変更します
	I	塗りつぶし	選択した図形またはテキストの枠内の色などを変更します
	J	シンボル	選択したシンボルの色や大きさを変更します

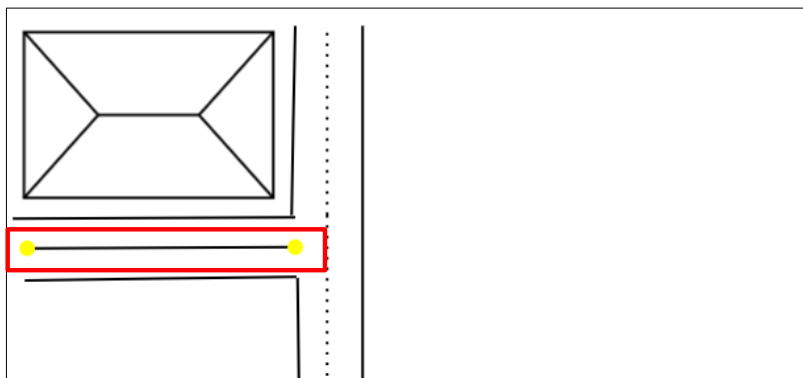
(次頁に続く)

枠	連番	項目・ボタン名	説明
3	K	頂点編集	選択した図形やシンボルの頂点の位置を変更します
	L	グループ化	選択した図形やシンボルをグループ化またはグループ化を解除します
	M	表示順	選択した図形やシンボルの表示順を変更します
	N	回転	選択した図形やシンボルを回転, 反転します
	O	図面作成エリア	図面作成が可能な範囲は白い部分です
	P	拡大／縮小	図面作成エリアの表示サイズを変更します
	Q	ヘルプ	ヘルプ画面を表示します
4	R	図面を新規作成	図面の種類を以下から選択し, 新規で図面を作成します 引込線計器工事図面(A4縦), 引込線計器工事図面(A3横), 付近見取図, 配線図(A4縦), 配線図(A3横), 配線図(臨時), 結線図, 結線図(定型)
	S	図面を開く	図面の作成を再開します ※「図面を保存」ボタンで保存された図面が本機能の対象です
	T	図面を保存	作成途中の図面を保存します
	U	図面の種類を変更	図面の種類を以下から選択し, 作成する図面を変更します 引込線計器工事図面(A4縦), 引込線計器工事図面(A3横), 付近見取図, 配線図(A4縦), 配線図(A3横) ※配線図(臨時), 結線図, 結線図(定型)は変更対象外です
	V	電気使用申込用 ファイル出力	電気使用申込用の形式でファイルをダウンロードします ※本機能でダウンロードした図面をもとに, 図面作成は再開できません
5	W	図形	挿入する図形を選択します
	X	テキスト	挿入するテキストの形式を選択します
	Y	シンボル	挿入するシンボルを選択します
	Z	引込テンプレート	挿入する引込テンプレートを選択します
	AA	イメージ (ファイル)	保存したファイルを挿入します
	AB	イメージ (クリップボード)	クリップボードに保存した画像を挿入します
	AC	地図	地図上で選択した範囲を挿入します
	AD	背景クリア	背景に設定した内容のみ削除します
	AE	全クリア	すべての図面情報を削除します

## 1. 描画図形の編集

## (1) 図形の編集

① 編集したい図形を選択します



② 「書式設定」「配置」から編集内容を選択します

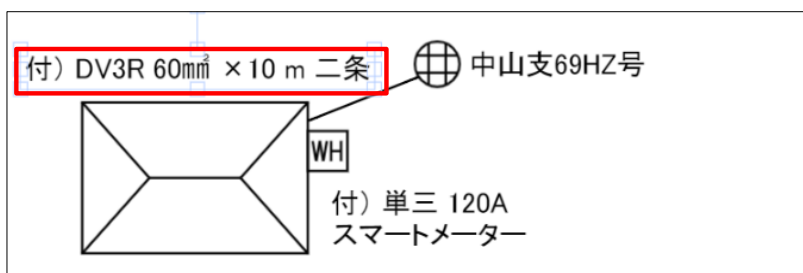
書式設定				配置			
文字	線	塗りつぶし	シンボル	頂点編集	グループ化	表示順	回転

編集可能な内容

分類	ボタン名	編集内容
書式設定	線	線の色を変更
		線の太さを変更
		線の種類（点線・実線など）を変更
配置	頂点編集	頂点の移動
	グループ化	グループ化／解除
	表示順	表示順を変更
	回転	シンボルを回転／反転

## (2) テキストの編集

① 編集したいテキストを選択します



② 「書式設定」「配置」から編集内容を選択します

書式設定				配置			
文字	線	塗りつぶし	シンボル	頂点編集	グループ化	表示順	回転

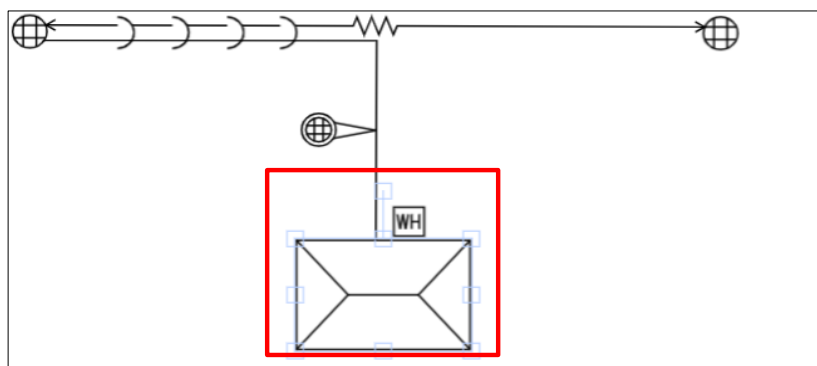
(次頁に続く)

編集可能な内容

分類	ボタン名	編集内容
書式設定	文字	フォントを変更
		フォントのサイズを変更
		文字の太さを変更
		枠の有無／縦横書きを変更
		フォントの色を変更
	線	線の色を変更
	塗りつぶし	図形の色を変更
		図形の透過率を変更
配置	表示順	表示順を変更
	回転	シンボルを回転／反転

## (3) シンボルの編集

① 編集したいシンボルを選択します



② 「書式設定」「配置」から編集内容を選択します

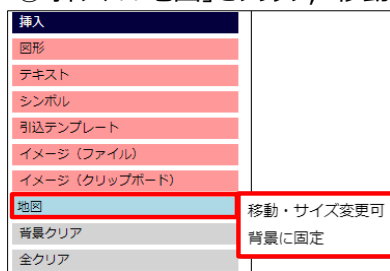
書式設定				配置			
文字	線	塗りつぶし	シンボル	頂点編集	グループ化	表示順	回転

編集可能な内容

分類	ボタン名	編集内容
書式設定	線	線の色を変更
		線の太さを変更
		線の種類を変更
	シンボル	線の色の変更
		背景を透過する／しない
配置	シンボル	線の太さの変更
		サイズの変更
	頂点編集	頂点の移動
	グループ化	グループ化／解除
	表示順	表示順を変更
	回転	シンボルを回転／反転

## (4) 地理院地図の貼付け

① 挿入の「地図」をクリック、移動・サイズ変更の有無に応じて、サブメニューから貼付け方法を選択します



② 検索や拡大を行い、地図の表示範囲を調整します

※地図の表示形式を変更する場合は、画面右上の「地図切替」をクリックします



③ 「貼付範囲の選択」をクリックし、地図上をクリック、ドラッグすることで貼付範囲を選択します



④ 「貼付範囲の編集」をクリックします

※必要に応じて頂点をクリック、ドラッグすることで貼付範囲が修正可能です





⑤ 「貼付範囲の確定」をクリックします



⑥ 「貼付け」をクリックします



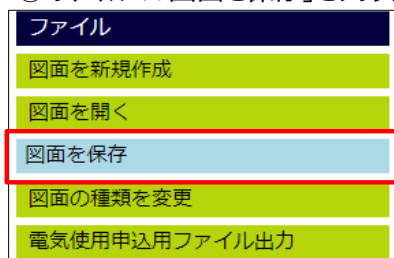
⑦ 操作後の状態イメージ



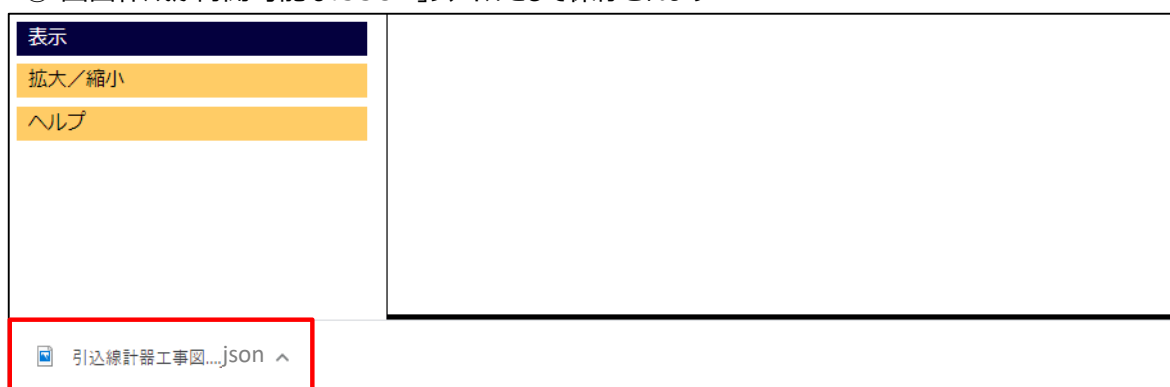
## 2. 作成途中の図面の保存

## ■ 作成途中の図面を保存します。

① ファイルの「図面を保存」をクリックします



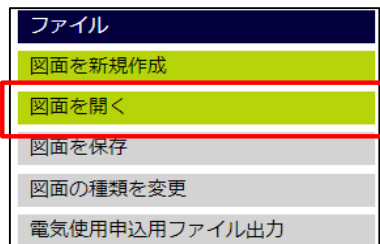
② 図面作成が再開可能な「JSON」ファイルとして保存されます



## 3. 保存図面から図面作成を再開

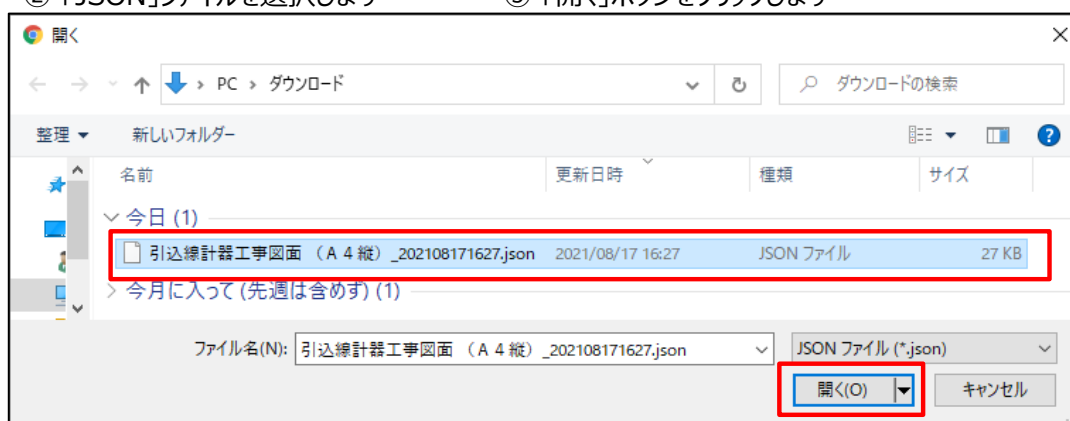
## ■ 保存図面から図面作成を再開します。

① ファイルの「図面を開く」をクリックします

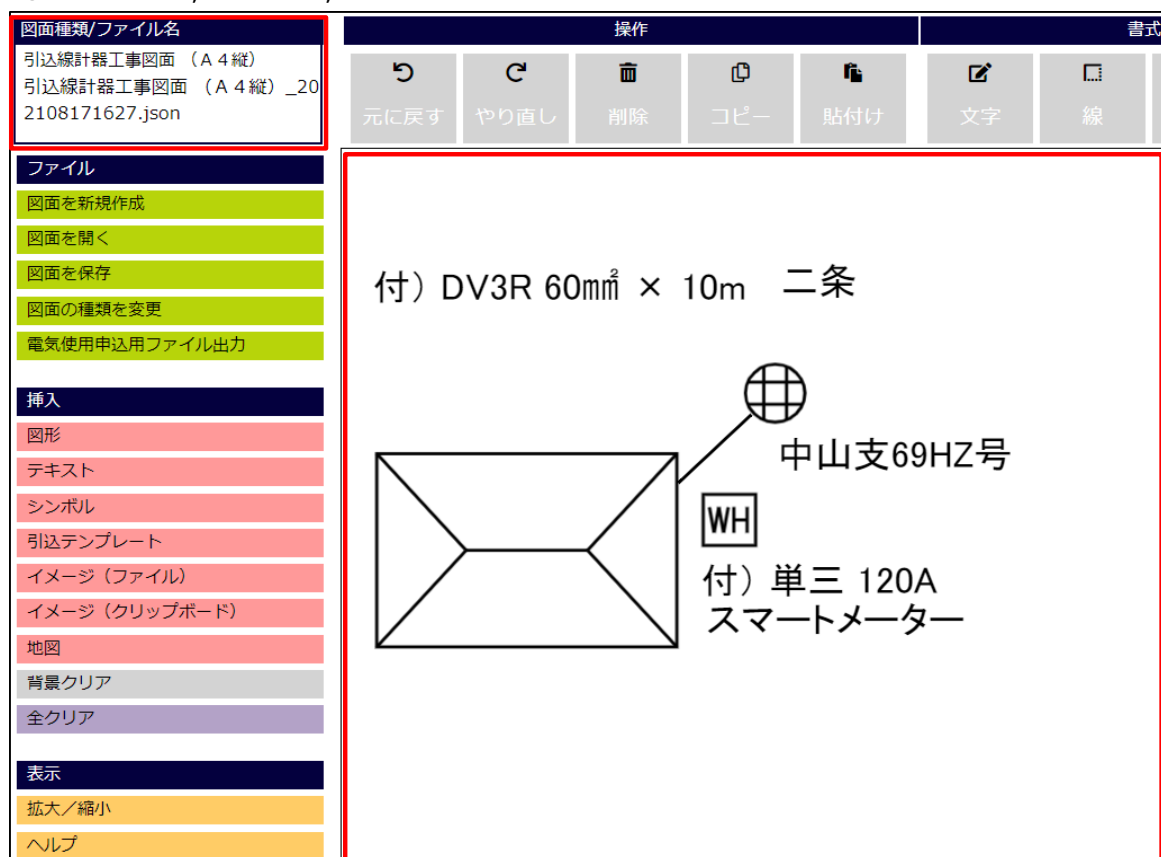


② 「JSON」ファイルを選択します

③ 「開く」ボタンをクリックします



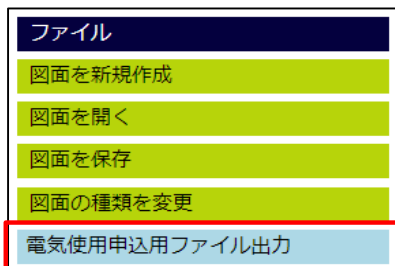
④ 図面の種類、ファイル名、図面が表示されます



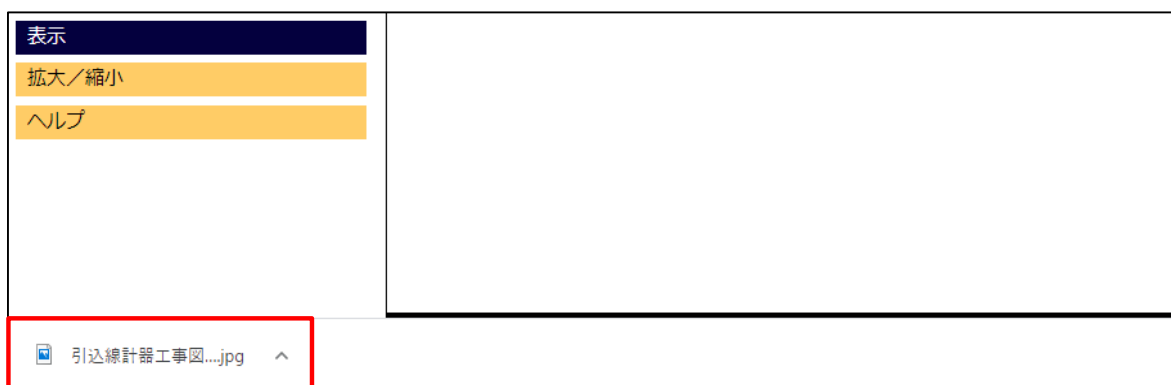
## 4. 作成完了した図面の保存

- 本操作で保存した図面をもとに図面作成の再開は不可能です  
再開可能な状態で保存する場合は、「[3.共通操作] 2.作成途中の図面の保存」をご参照ください

① ファイルの「電気使用申込用ファイル出力」をクリックします



② 託送WEB新增設工事申込みシステムに添付する「JPG」ファイルとして保存されます



## 5. その他

- 図形やテキストの挿入後、右クリックまたは他のボタンをクリックすることで挿入を中止します  
挿入を中止するまでは、左クリックで連続挿入します
- 本ツールを終了する際は、タブやウィンドウの「×」（閉じる）ボタンをクリックします

例) ブラウザが「Google Chrome」の場合

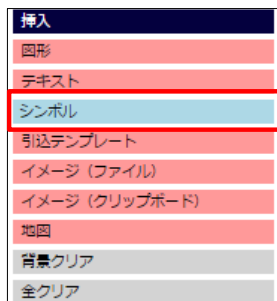


## 1. 引込線計器工事の図面作成

## (1) 引込線や図面記号の使用

シンボルを使用することで、直線や矢印などの図形で、引込線や図面記号を作成する必要がありません

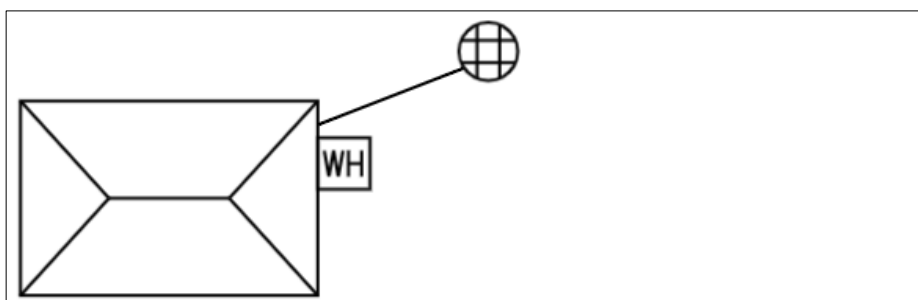
## ① 挿入の「シンボル」をクリックします



## ② 「シンボル配置」ポップアップでシンボルを選択します



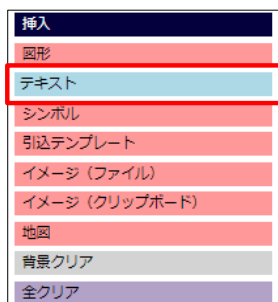
## ③ 操作後の状態イメージ



## (2) テキストフォーマットの使用

特定の項目は、プルダウンから選択可能なため、全項目を入力する必要がありません

## ① 挿入の「テキスト」をクリックします



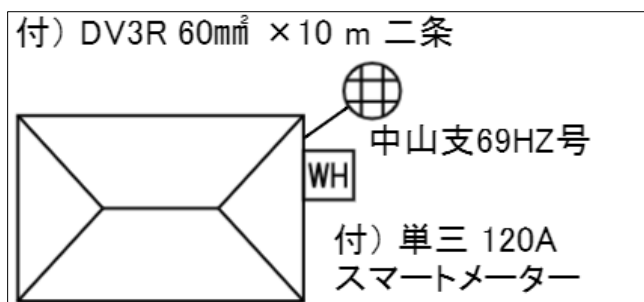
## ② 「テキスト(定型文)配置」ポップアップでテキストのフォーマットを選択します



## ③ フォーマットに入力します

例) 引込線

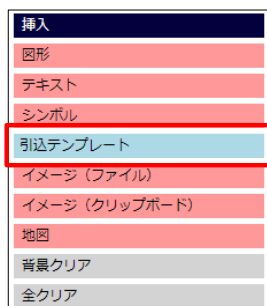
## ④ 操作後の状態イメージ



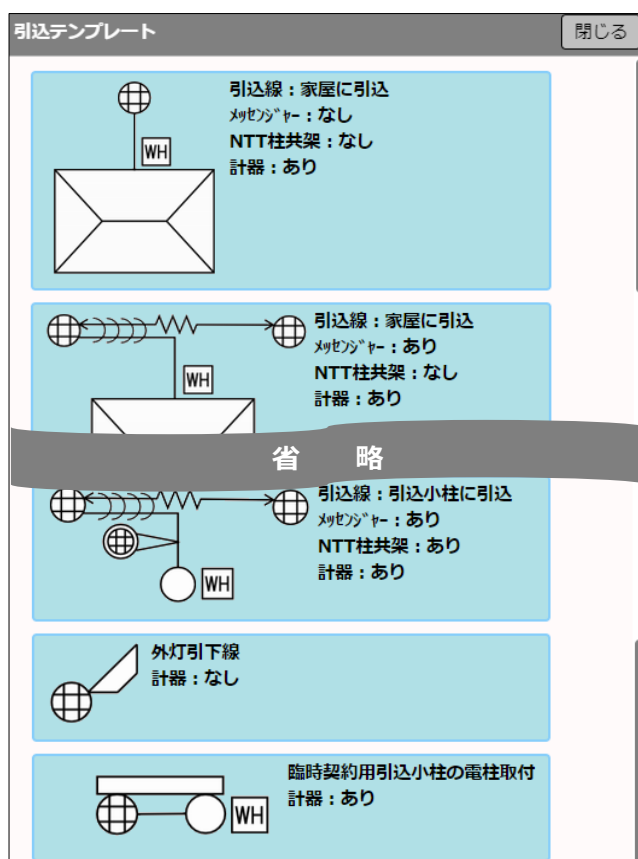
## (3) 引込テンプレートの使用

テンプレート貼付け後もテンプレートの各シンボル（引込線や図面記号）は、編集が可能です

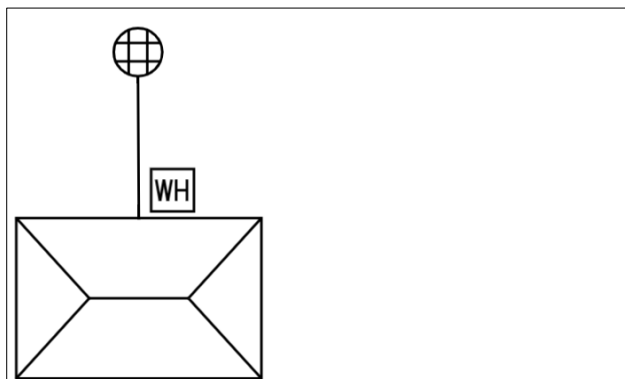
- ① 挿入の「引込テンプレート」をクリックします



- ② 「引込テンプレート」ポップアップでテンプレートを選択します



- ③ 操作後の状態イメージ





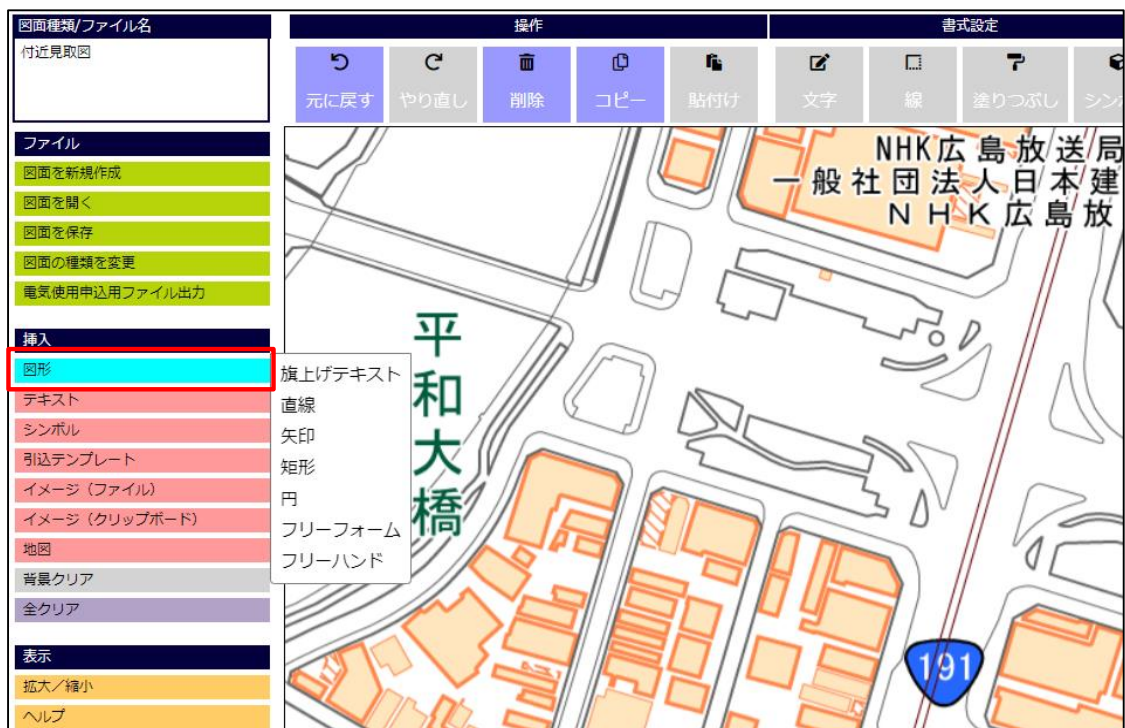
## 2. 付近見取図の図面作成

## (1) 地理院地図の使用

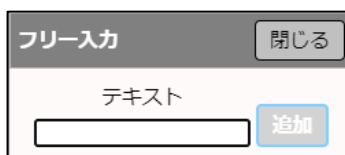
地理院地図の使用方法は、「[3.共通操作] 1.描画図形の編集 (4.)地理院地図の貼付け」をご参照ください

## (2) 図形の使用

- ① 挿入の「図形」をクリックします      ② 「図形」のサブメニューで図形を選択します



- ③ 「旗上げテキスト」を選択した場合は、テキストを入力します



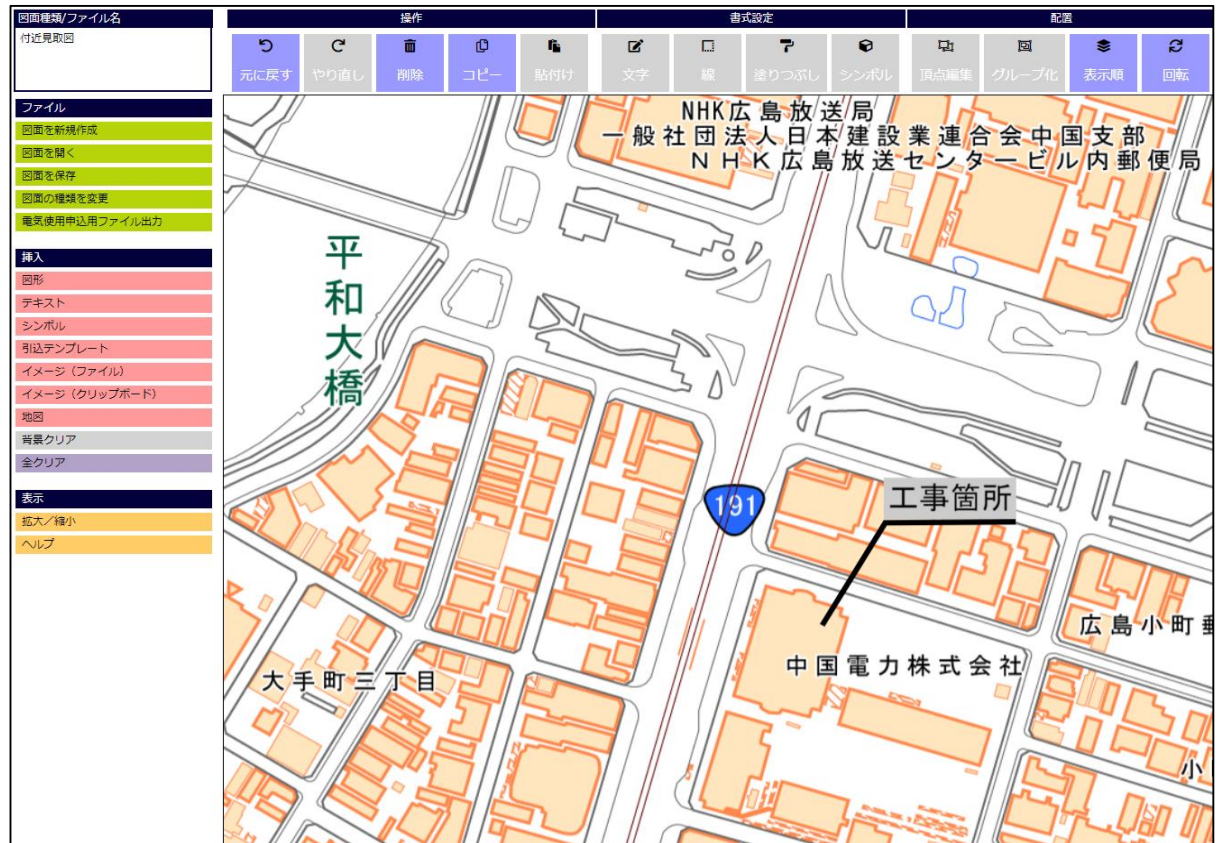
- ④ 貼付け後、工事箇所を明確にするために図形、テキストを編集します



編集方法は、  
「[3.共通操作] 1.描画図面の編集 (1.)図形の編集」、  
「[3.共通操作] 1.描画図面の編集 (2.)テキストの編集」  
をご参照ください

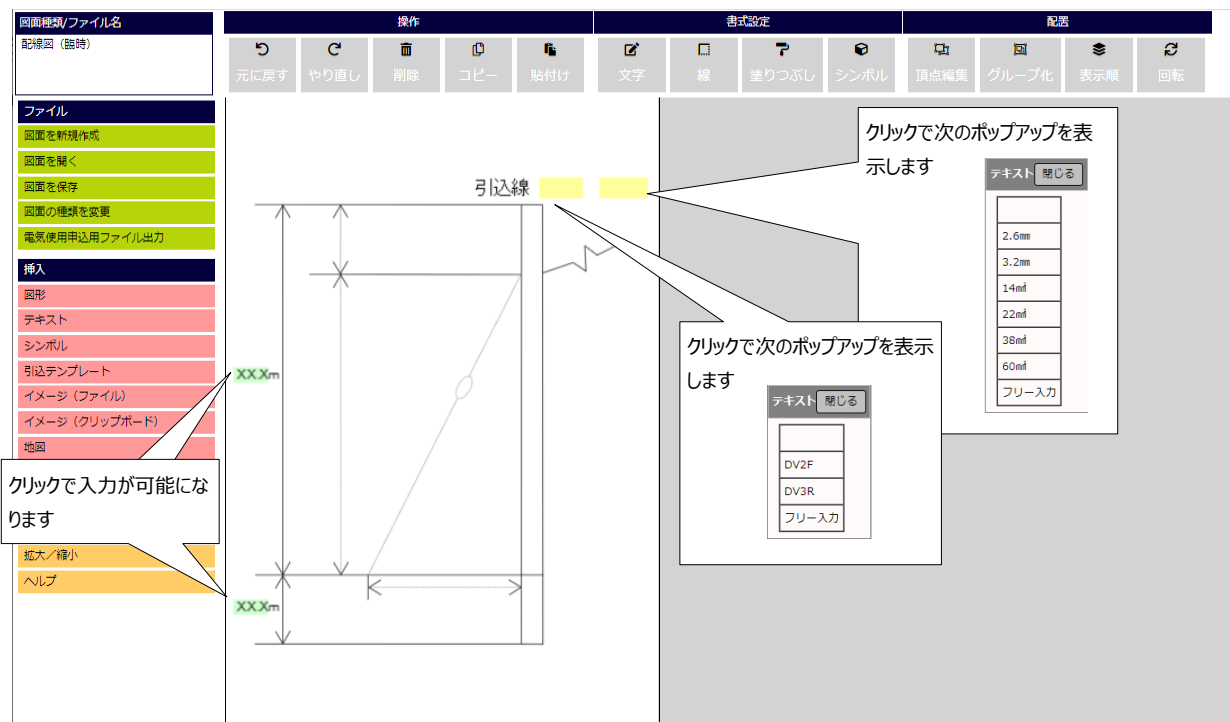


## ⑤ 操作後のイメージ

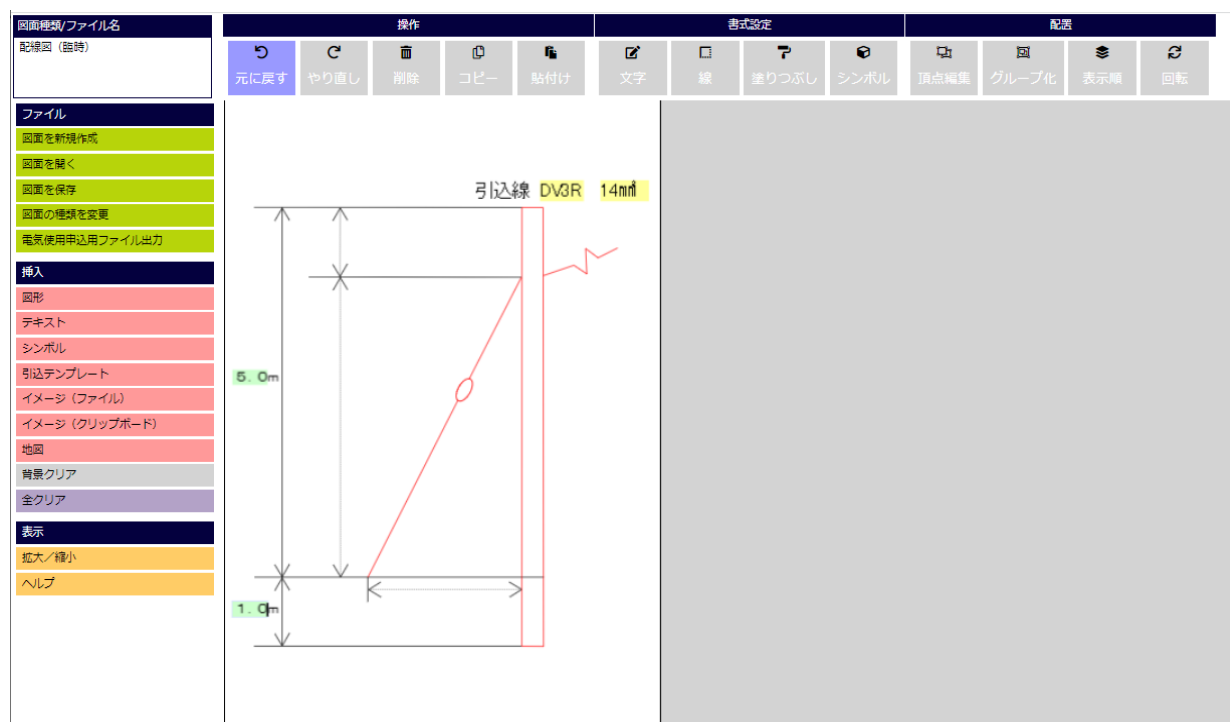


## 3. 配線図（臨時）の図面作成

- 図面の種類を選択するだけで容易に図面作成が可能です  
引込線や配線はクリックで赤線や実線に変更します

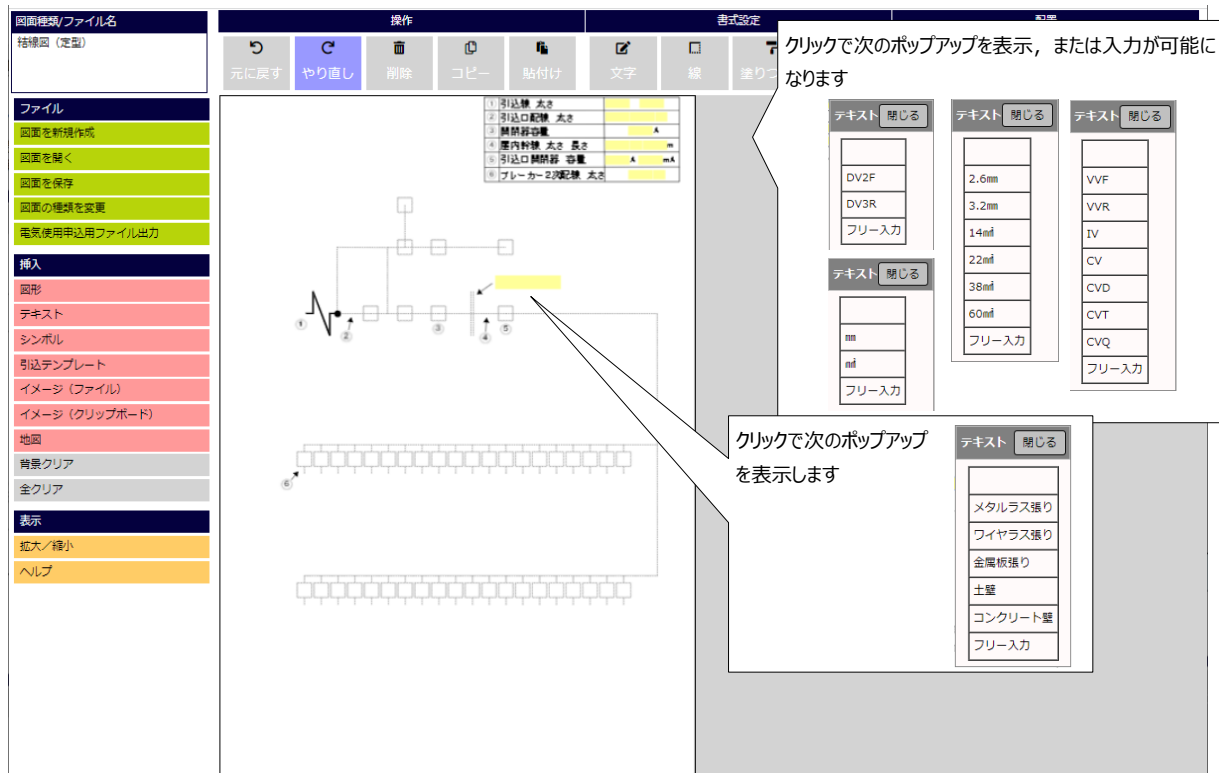


- 操作後の状態イメージ



## 4. 結線図（定型）の図面作成

- 図面の種類を選択するだけで容易に図面作成が可能です  
ブレーカや計器はクリックで切替・選択します  
引込線や配線はクリックで赤線や実践に変更します



- 操作後の状態イメージ

